

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

# 武蔵野市議会だより

No.351

発行日 平成25年(2013年)11月1日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町 2-2-28

TEL 0422-60-1883 (直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問 ..... 2-3面
- 議案審議結果一覧 ..... 4面
- 政府等への意見書 ..... 4面
- 陳情審議結果 ..... 4面

## 第三回 市議会定例会

第三回定例会は、九月四日から十九日まで開催されました。今議会では、十四人の議員による一般質問が行われたほか、平成二十四年度武蔵野市水道事業会計利益の処分及び決算の認定についてなど九件の市長提出議案、都市再生機構賃貸住宅の平成二十六年四月の継続家賃値上げ中止、高家賃引き下げ等を求める意見書など計二件の議員提出議案が審議されました。

## 平成二十四年度水道事業会計利益の処分及び決算を認定・可決

九月十三日の建設委員会の審査を経て、十九日の本会議において、平成二十四年度武蔵野市水道事業会計利益の処分及び決算が全会一致で認定・可決されました。水道事業報告の概要は次のとおりです。

九月十三日の建設委員会の審査を経て、六月五千五百六十三万一千円の純利益となりました。また、資本的収入は負担金等で三千九百七十九万九千円となりました。資本的支出は、老朽管の耐震化に重点を置いた配水小管・補助管の布設や、二本の深井戸の更生工事等を行ったため、八億九千六百三十四

万八千円となりました。このため、資本的収支の不足分については当年度分損益勘定留保資金や積立金等で補うことができました。

また、市長から、今後も引き続き、安全でおいしい水の安定供給に努め、老朽管の更新、配水管・補助管等の新設整備、浄水施設の適切な維持補修を行うっていくとともに、サービスの向上と経営基盤の強化を目指し一層の努力をする、との説明がありました。

水道事業決算の監査を行った監査委員からは、市民の信頼に応え、安全でおいしい水の供給を確保するため、都営水道事業との一元化に向けた検討を含めて、不断の努力を期待する、との意見がありました。

## 市立桜野小学校校舎増築工事請負契約を可決

九月十一日の文教委員会での審査を経て、十九日の本会議において、「武蔵野市立桜野小学校校舎増築工事請負契約」が全会一致で可決されました。

本議案は、桜野小学校の児童数増加に伴い、校庭の南側、体育館棟とプールとの間に、建築面積四百八十三・六六平方メートルの増築棟を建設するための工事請負契約を締結するものです。これにより、教室不足の解消や学童クラブ育成室の増設などが図られます。建物には人荷用のエレベーターを設け、バリアフリーに配慮がなされる予定です。

なお、契約金額は二億七千八百二十五万円、工期は議決の日の翌日から平成二十七年一月三十一日までの予定です。

## 市議会議員補欠選挙結果

平成二十五年十月六日に市長選挙と同時に市議会議員補欠選挙において、高野恒一郎氏が当選しました。詳細については三面をご覧ください。

## 「熱き戦い」

撮影：辻田 耕朗 (武蔵野市)  
場所：武蔵野陸上競技場 (2013. 9.30)

過日、武蔵野陸上競技場で開催された、国民体育大会のラグビーフットボール競技を観戦しました。初めて見た7人制ラグビーのスピーディーな競技は、大変興味深いものでした。

## Photo Gallery

フォトギャラリー

写真募集中!



### 1面写真募集要領 (次回の締め切り1月14日)

- **内容**：武蔵野市内で応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限ります(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。
- **規格**：①紙焼きの場合 ・サイズ 六つ切り  
②デジタルデータの場合  
・ファイル形式 J P E G形式  
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上  
・ファイルサイズ 2MB程度まで(2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
- **審査**：議会広報委員会が審査します。
- **発表**：採用された作品は、2月1日発行の市議会だよりに掲載します(賞品等はありませんのでご了承ください)。
- **著作権**：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6か月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- **期限**：1月14日(火) 当日消印有効
- **応募方法**：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記にて先までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります)。
- **あて先**：〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28  
武蔵野市議会事務局 市議会だより係  
デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで  
(CD-R等、各種メディアでの送付はご遠慮ください)
- **問い合わせ**：TEL 0422-60-1883



平成25年8月20日、三多摩上下水及び道路建設促進協議会の会長を務める与座 武蔵長をはじめ各市議会議長等が多摩地区の上下水道や道路の整備促進を求め、東京都や総務省、財務省、厚生労働省、国土交通省に対し陳情書を提出しました。(写真は小淵優子財務副大臣に陳情書を提出した時の様子)

### 吉祥寺の現状と課題およびこれからの取り組みについて



**前田秀樹議員**

**問** 駅舎の改修を初め再開が進み中で、新たに生まれ変わる吉祥寺を行政としてどう盛り上げていくか、具体的な内容を伺う。

**答** 求春、アトレ店内にまち案内所を設置予定である。また、吉祥寺駅南北自由通路リニューアルの記念イベントについて、地域からの要望もあり、内容を検討している。

**問** 元町通りや吉祥寺東部地区での居酒屋等による客引きが通行人の迷惑になっているという声を多く聞くが、ブルーキャップによる指導・警告の強化はできないか。

**答** 指導・警告の件数は増えているが、悪質な店舗には、つきまとい勧誘指導通知書を交付しており、鎮静化を図っている。

### 「新しい武蔵野」への基盤整備について



**深田貴美子議員**

**問** 国土強靱化基本法案を踏まえて、震度7以上を想定し、本市の脆弱性がどこにあるかを認識する必要があるのではないか。

**答** 震度7以上の被害想定は、国および都の計画策定後に検討するが、都市の脆弱性の把握は必要と考えており、インフラの調査や不燃化のまちづくりを進めていきたい。

**問** 都立武蔵高校が4・4・4制小中高一貫校のモデル事業校となったが、このことを踏まえた今後の本市の教育の展望を伺う。

**答** 都の取り組みの推移を見守りながら、武蔵野市らしい学校運営を目指したい。このほか、社会保障改革への対応と障害者3法の運用等について質問がありました。

# 一般質問

第3回定例会では9月4日、5日に、14名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、11月中旬発行予定の会議録(設置場所:各立図書館・コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第3回定例会分は11月13日登録予定)、インターネット議会中継をご覧ください。



平成25年8月13日、ロシア・ハバロフスク市との青少年交流の一環で、ハバロフスク市青少年交流団が来庁し、落合勝利副議長が歓迎のあいさつをしました。

### 市民参加による事業仕分けの実施を



**川名ゆうじ議員**

**問** 現在の事務事業評価では市民が意見を言う場がないため、対象事業が決まった段階で1次評価等の情報公開をすべきでは。

**答** 事務事業評価の結果については、予算審議等の資料となるよう公表してきたが、その方法や時期等を今後よく検討したい。

**問** 評価判定に市民が参加する事業仕分けの実施により、事務事業評価や予算・決算審査の連携が可能になると考えるが見解は。

**答** 事業仕分けの実施については、現在取り組んでいる事務事業見直しの効果を見極めながら、よく検討していきたい。このほか、公契約条例についての質問がありました。

### 行革推進のための電子自治体を推進せよ



**きくち太郎議員**

**問** 税金の電子申告について、国税に関するe-Taxと地方税に関するeLTAXのシステムの連動を推進すべきと考えるが見解は。

**答** 税務署を介して一部連動する部分もあるが、市税に関する事務負担が軽減されておらず連携の活用がなされるべきと考える。

**問** 夏休みや春休み等の長期休暇中は幼稚園自体が休園になる場合があるが、就労している保護者もおり、長期休暇中の私立幼稚園の延長保育を推進すべきではないか。

**答** 保護者の多様なニーズ等に対応するために必要な事業だが、各私立幼稚園の事情も異なるため、事業の趣旨を理解していただきながら協力願いたいと考えている。

### 介護保険、要支援サービスの市町村移管の影響等について



**蔵野恵美子議員**

**問** 政府の社会保障国民会議では、要支援サービスを介護保険から外し、段階的に市町村事業に移すという議論がなされているが、市に移管されることによる影響を伺う。

**答** 現在、要支援サービスの利用状況等を調査・分析しており、現利用者が不利益を被らないよう、対応策を検討していきたい。

**問** 武蔵野市の普通自転車専用通行帯等の整備は、ごく一部の場所にすぎない現状の中で、市は自転車専用「車両」と位置づけ、車道走行を啓発していく考えなのかを伺う。

**答** 市内の道路は、必ずしも自転車専用通行帯が安全な状況にない箇所もあり、車道走行を積極的に進めている状況にはない。

### 三駅勢圏を基軸とした日本型CCRCのまちづくり等について



**山本あつし議員**

**問** 日本型CCRC\*について、①三駅勢圏ごとの既存の社会資源の活用により、本市においても展開できると考えるが見解は②地域での在宅生活を基本とし、必要な住み替えをしながら生涯を終えるための住宅政策に向けた柔軟な検討を求めると考える。

**答** ①地域の既存資源を活用した地域包括ケアの展開を考えており、日本型CCRCと同じ方向を市も目指していると考えている②開発公社と連携し、空き住宅を調査して住み替えの物件探しやマッチングを行う等、積極的な取り組みを進めていきたい。このほか、各駅勢圏を基軸とした総合的なまちづくりについての質問がありました。\*継続的なケア付きリタイアメントコミュニティ

### 福島第一原発からの汚染水漏出に関して対応を



**山本ひとみ議員**

**問** 福島第一原発からの汚染水には高濃度の放射性物質が多量に含まれている。政府に対し、市はどのような対応をとったのか。

**答** 6月の市長会決議で、放射能汚染水が海洋へ流出されることのないよう、東電に強く指導してほしいと国へ要望している。

**問** 8月中旬の集中豪雨により市内各所で冠水などの被害が発生したことについて、①今年市内でどのような被害があったか②都市型水害に対する今後の市の方針は。

**答** ①8月12日床上3件・床下4件、21日床上4件・床下2件の浸水があった②保水能力のある公園・緑地を増やすとともに、雨水貯留浸透施設の設置等を進めたい。

### 武蔵野市まちづくり条例の見直しは



**小美濃安弘議員**

**問** まちづくり条例の施行から5年が経過したが、市民にとってよりよい条例になるよう適正な見直しを求めるがいかがか。

**答** 現在、近隣への説明方法、対象用途の見直し、防災設備の基準化などを検討事項とし、条例の一部改正作業を進めている。

**問** 子宮頸がん検診を直接塗抹法方式から液状化検体採取に変更する考えはあるか。

**答** 現在、他の自治体で導入実績がほとんどないため、今後よく研究していきたい。

**問** 各種検診の受診票に名前等事前印字があるものがないものが混在している理由は。

**答** 受診機関での受付分は、事前印字はない。今後、受診率向上の観点から検討したい。

### 行財政改革アクションプランの取り組み状況について



**田辺あき子議員**

**問** 路面下空洞化調査による危険箇所改修への取り組みは早急に着手すべきと考えるが、今後の対策を伺う。

**答** 路面下空洞化は極めて大きな課題と考える。必要な補修工事は順次行っており今後も予防保全型修繕を計画的に実施する。

**問** 指定管理者制度導入では、一部を除いて財政援助出資団体が指定されているが、公募に対する見解は。

**答** 原則は公募であるが、財援団体が既に業務を行っている公の施設は非公募としており、競争原理が働いていない。昨年度より制度と財援団体のあり方を検討しており、年明けまでに一定方向を示したい。

### 平和を巡る問題について



**橋本しげき議員**

**問** 平和を巡る問題について、①政府の核兵器に固執する態度に対し、抗議の意思を示すべきと考えるが見解は②憲法9条を守り生かすことに加え、集団的自衛権の行使を許さないことが重要と考えるが見解は。

**答** ①いかなる状況下でも核兵器を使うべきではなく、他自治体とも協力し核の恐ろしさを次世代や全世界に訴えていきたい②憲法9条の趣旨を尊重すべきであり、集団的自衛権の行使は許されないと考えている。

**問** 公共施設再編に当たり、市民の声を聞き丁寧に対応すべきと考えるが、見解は。

**答** 丁寧な情報提供・共有を行いつつ、合意形成を図っていききたいと考えている。

### 児童虐待等の相談及び支援の拡充を



**齊藤シンイチ議員**

**問** 社会環境の変化に伴い、市の子どもに関する計画作りなどに子どもや親子に関する問題・課題を取り入れてはどうか。

**答** 子どもを取り巻く環境の変化は重々認識しており、次期子どもプラン策定においてもその点を前提に議論を深めていきたい。

**問** 児童虐待への対応のため、専門性のある職員の人材育成が課題となるが考えは。

**答** 職員には一定期間を職させ、相談対応スキルを身に付けた職員を増やしていきたい。

**問** 児童虐待は、最初の支援者とのかわり加えその後のケアに大切だが市の考えは。

**答** かなり厳しい状況での対応になるが、さまざまな段階で丁寧に対応していきたい。

### 武蔵野市の救急医療体制について



**ひがしまり子議員**

**問** 市民の救急への意識を高め、医療体制を効果的に機能させるため、救急医療体制についての市民意識調査を行っているか。

**答** 救急医療体制に特化した調査は行っていないが、市民に救急医療の現状と課題を正しく伝え、効果的な啓発をしていきたい。

**問** 三鷹市の杏林大学病院など、救急医療体制の近隣市との連携が不可欠ではないか。

**答** 都では地域の医療機関が連携して救急患者を受け入れている。今後も医療連携の充実について関係機関と協議していきたい。

**問** 休日診療について、市報掲載の効果は。

**答** 5月15日号から掲載方法を病院ごとの機能や役割に整理し、市民に周知している。

### 市民と職員がともに歩む持続可能なまちづくり等について



**西園寺みきこ議員**

**問** 太陽光パネル設置可能場所のリストを作り、市民と職員が場所を探してはどうか。

**答** 情報の提供等で支援をしていきたい。

**問** 10月から始まるごみ市民会議の課題は。

**答** 多くの市民が継続的に取り組める新たな施策を構築することが課題と考えている。

**問** ごみの出にくいイベントを標準化するため、ガイドラインを作成してはどうか。

**答** 啓発を進めながら、今後研究していく。

**問** 環境フェスタの運営方式が、市報掲載の「実行委員会」から変更された理由は。

**答** 一部の方に負担がからかれないよう「全体会議」の名称とした。今年度は参加団体全体の合意形成過程を重視していきたい。

### 高齢者が地域で安心して暮らし続けられる対策等について



**しばみの議員**

**問** 特別養護老人ホームの増設と待機者対策を求めるが、市の見解を伺う。

**答** 必要な施設整備を進めるべきと考えるので、保険料と給付のバランスに配慮しつつ、次期の介護保険事業計画で検討したい。

**問** 福祉型住宅の確保が進むような積極的な対策を求めるが、市の見解を伺う。

**答** 現状では新規施設の借り上げは考えていないが、年2回の入居者募集や民間賃貸住宅入居支援事業等の活用で対応したい。

**問** 振り込め詐欺対策として、専用電話機器の無料貸し出しを提案するが、いかがか。

**答** 機器の無料貸し出しに加えて効果的な方策を検討し、振り込め詐欺撲滅に向かいたい。

### 新議員の紹介

**高野 恒一郎 (41)**

所属委員会: 厚生委員会、外環道路特別委員会、議会広報委員会

議会選出の各種委員等: 青少年問題協議会委員

所属党派: 自由民主党

住 所: 吉祥寺北町1-19-6

電話番号: 23-0907

E-mail: info@genki-musashino.com

ホームページ: http://genki-musashino.com



平成25年8月2日、建設委員会勉強会が議会委員会室で行われ、高度地区および特別用途地区導入の経緯およびこれまでの経過等について都市整備部職員より説明がありました。当日は建設委員のほか、6名の委員外議員が出席しました。

### 決算特別委員会開催のお知らせ

(第4回定例会)

○平成24年度決算特別委員会は、第4回定例会にて開催されます。

○詳細の日程については、決定次第、市議会ホームページに掲載しますので、ホームページでご確認いただくか(1面下部参照)、議会事務局議事係に直接お問い合わせください。

☎0422-60-1883

### 携帯電話版ホームページのお知らせ

携帯電話で市議会からののお知らせをご覧ください。携帯電話版武蔵野市ホームページを開き、「市議会のお知らせ」をクリックしてください。

### 携帯電話版武蔵野市ホームページの開き方

下記のURLを直接入力するか、携帯電話でQRコード(2次元バーコード)を読み取ってください。

<http://www.city.musashino.lg.jp/m/>

### インターネット議会中継をご覧ください

現在、平成18年9月定例会以降の、本会議・決算特別委員会・予算特別委員会等の模様を録画でご覧いただけます。なお、録画は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ご覧いただけます。

### インターネット議会中継ホームページにアクセスする手順

武蔵野市ホームページから  
→ 市議会 → インターネット中継

の順にクリックしてください。

インターネット議会中継ホームページ  
<http://www.musashino-city.stream.jfit.co.jp/>



平成25年7月27日、友好都市の長野県安曇野市で開催された「第34回あづみ野祭り」に18名の議員が参加し、安曇野市の皆さんとの交流を深めました。

議案審議結果一覧

第3回定例会

【市長提出議案(9件)】

- 武蔵野市恩給条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
\*被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律(平成24年法律第63号)の施行による恩給法等の一部を改正する法律(平成19年法律第13号)の改正を踏まえ、改正するもの。
武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
\*地方税法の一部を改正する法律(平成25年法律第3号)の施行等に伴い、改正をするもの。
武蔵野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
\*地方税法の一部を改正する法律(平成25年法律第3号)の施行を踏まえ、延滞金の特例基準割合を改めるもの。
武蔵野市介護保険条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
\*地方税法の一部を改正する法律(平成25年法律第3号)の施行を踏まえ、延滞金の特例基準割合を改めるほか、所要の改正をするもの。
東京たま広域資源循環組合規約の一部を変更する規約... 可決(全会一致)
\*地方自治法(昭和22年法律第67号)第286条第2項の規定により、東京たま広域資源循環組合規約の変更について協議するため、同法第290条の規定により、議案を提出するもの。
武蔵野市立桜野小学校校舎増築工事請負契約... 可決(全会一致)
\*契約金額は2億7,825万円。履行期間は平成27年1月31日まで。
平成24年度武蔵野市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について... 可決及び認定(全会一致)
平成25年度武蔵野市一般会計補正予算(第3回)... 可決(全会一致)
平成25年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第1回)... 可決(全会一致)

【議員提出議案(2件)】

- 空襲被害者等援護法(仮称)の制定を求める意見書... 可決(全会一致)
都市再生機構賃貸住宅の平成26年4月の継続家賃値上げ中止、高家賃引き下げ等を求める意見書... 可決(全会一致)

各議員の議案等に対する賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

議会からのお知らせ

議員退職について

木崎 剛議員(自由民主クラブ)と深田貴美子議員(むさしの未来)が武蔵野市長選挙に立候補したことに伴い、平成25年9月29日付で議員を退職しました。

会派名の変更について

民主党・無所属クラブが、10月16日付で民主生活者ネットに会派名を変更しました。

所属会派の変更について

- 小美濃安弘議員と前田秀樹議員がむさしの未来を離れ、7月24日付で新しい会派、むさしの無所属クラブを結成しました。
10月16日付で以下のとおり変更がありました。
高野恒一郎議員が自由民主クラブに加入しました。
内山さとこ議員が会派に属さない議員になりました。
ひがしまり子議員が民主党・無所属クラブを離れ、むさしの無所属クラブに加入しました。
西園寺みきこ議員が民主生活者ネットに加入しました。

厚生委員会、議会運営委員会、特別委員会、議会広報委員会委員の変更について

各会派の比率変更等に伴い、以下のとおり新しい委員が決定しました。

《厚生委員会》

高野恒一郎議員が新しく厚生委員となりました。

《議会運営委員会》

きくち太郎議員と近藤和義議員が新しく議会運営委員となりました。

《外環道路特別委員会》

高野恒一郎議員が新しく外環道路特別委員となりました。

《議会広報委員会》

きくち太郎議員と高野恒一郎議員が新しく議会広報委員となりました。また、前田秀樹委員が議会広報委員を辞任しました。

議会運営副委員長の変更について

近藤和義議員が新しく議会運営副委員長となりました。

陳情 審議結果

採択

- 空襲被害者等援護法(仮称)の制定を求める意見書提出に関する陳情(※)
都市再生機構賃貸住宅の平成26年4月の継続家賃値上げ中止、高家賃引き下げ等を求める意見書提出に関する陳情
意見付き採択
中野・重度障害を持つ中学生・高校生を育成する放課後クラブ開設に関する陳情(※)
(意見)今後十分に調査し、趣旨に沿うよう努力されたい。

継続

- イースト吉祥寺環境整備促進のため客引き取締り市条例制定に関する陳情
本町コミュニティセンターの建てかえと市道第二百九十八号線環境整備促進に関する陳情
武蔵野市内在住の私立小・中学校就学者に対する支援に関する陳情
吉祥寺駅東暫定一時利用自転車駐車場の有効利用と本町コミュニティセンター建てかえに関する陳情
吉祥寺地区客引き防止条例制定に関する陳情
吉祥寺地域の客引き及び客待ち行為防止に関する陳情
(※)は継続審査となっていたものです。

政府等への

意見書

空襲被害者等援護法(仮称)の制定を求める意見書

先の大戦から六十八年が経過した今日まで、空襲被害者や艦砲射撃、沖繩地上戦などでの民間人被害者への救済、補償はなく、放置されている一方で、軍人・軍属には戦後累計五十二兆円に上る国費で年金、恩給が支給されています。

また、先の大戦での空襲、艦砲射撃による甚大な被害は、約二百万都市を廃墟にし、被害は全国に及びました。東京に対する空襲は、終戦までに百二十二回に及び、昭和二十年三月九日深夜から十日にかけての大空襲では、全焼家屋約二十六万七千戸、死者約八万四千二人に及んだとされています。焼夷弾による無差別爆撃で、烈風烈火の中を逃げ惑い、橋上や路上で折り重なるようにして窒息死したり、熱さに耐え切れず川に飛び込

み、川面は溺死体で埋め尽くされるなどの惨状となりました。多くの被害者は、この空襲で障害者となり、今も入院を繰り返している人、両親、兄弟を亡くして孤児となり、路頭に放り出された人々など、筆舌に尽くせない悲惨な体験を引きずって今も生きています。被害者は高齢化し、「このままでは死ぬに死に切れない」と、孫子の代に戦争の惨禍を繰り返させない平和な日本を手渡そうと頑張っています。

国は、凄惨な空襲の実相を後世に伝える諸資料の積極的な管理や活用もせず、空襲被害の追跡調査や空襲死者、被害者数などの調査もせず放置し、空襲資料館すら設置していません。国際的には、先進国の多くは軍人・軍属と民間人との区別なく等しく救済、補償されています。国会では、超党派の「議員連盟」が結成され、昨年六月十三日に「立法案要綱」を確定し、多くの賛同が得られるよう国会内外で活動を進めています。

以上のことから、武蔵野市議会は、国会及び政府に対し、これらの課題を解決するために、空襲被害者等援護法(仮称)の制定を求めています。強く要望いたします。(衆議院・参議院議長、内閣総理・総務・厚生労働大臣あて)

都市再生機構賃貸住宅の平成26年4月の継続家賃値上げ中止、高家賃引き下げ等を求める意見書

独立行政法人都市再生機構(以下「機構」という)は、継続家賃の平成26年4月1日改定に向けて、現在その作業を進めています。

機構は三年ごとの家賃改定を「ルール」としていますが、平成二十一年四月改定の際には、武蔵野市議会を初めとした全国の地方議会で見解が採択され、国土交通大臣から「厳しい経済状況の考慮」を求められ、延期されました。

平成二十三年度は家賃収入の減収と「近傍同種家賃」との格差是正を理由に値上げを実施しまし

た。しかし、居住者の強い要望が広く理解され、「半年の値上げ免除、半年半額免除」という経過措置等がとられました。年金暮らしの高齢者、一人暮らしの高齢者も多く住み続けたいと願う居住者にとつて、家賃値上げ中止と三年ごとの家賃改定ルールの見直しは本当に切実な願いです。また、現在大量の空き家が発生しており、その主な原因はやはり高家賃です。「近傍同種家賃」を基準に家賃を設定するとしながらも、大量の空き家が発生するのは、設定されている家賃が高く市場と乖離しているからです。今家賃値上げではなく、高家賃を引き下げ、空き家を早期に解消することこそ必要です。

住み続けられてこそ、みんなが助け合い、支え合う安心・安全のまちとなります。一人暮らし高齢者や認知症の方への気遣い、いざというときの安否確認や防災への備え、子育てをやさしく見守る環境など、コミュニティの形成が大切です。機構の賃貸住宅は、法制上「住宅サービスネット」に位置づけられ、機構法付帯決議は、「居住者に過大な負担にならない家賃への配慮」を機構に求めています。以上のことから、武蔵野市議会は貴職に対し下記事項について要望し、同時に同機構に働きかけることを要望いたします。一、賃貸住宅居住者の置かれている生活実態に配慮し、平成26年4月の家賃値上げを中止すること。二、高家賃を引き下げ、負担軽減を図るとともに、空き家の解消に努めること。三、低所得高齢者の居住安定と子育て世帯等への施策を含め、公共住宅としてふさわしい家賃制度の確立及び、家賃改定ルールの抜本的見直しを行うこと。四、機構賃貸住宅の売却・削減、民営化等の方針を見直し、国民の居住安定第一の公共住宅政策を確立すること。(内閣総理・国土交通大臣あて)

全員協議会

以下のとおり、全員協議会が開催されました。・議会人事について(平成25年10月21日)

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、今後の議会活動の基盤となります。\*氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

Table with 2 columns: Party Name and Members. Includes 自由民主クラブ, 民主生活者ネット, 市議会公明党, 市議会 市民クラブ.

Table with 2 columns: Party Name and Members. Includes 市民の党, 日本共産党武蔵野市団, むさしの無所属クラブ, 会派に属さない議員.

議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555 メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp 市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/

議会事務局